

# 建設協組news

# ライト Light



## 全京都建設協同組合

Tel.075-382-1021(代) / Fax.075-394-3201  
http://www.zenkyoto.jp/ ✉z-kanri@cocoa.ocn.ne.jp  
〒615-8165 京都市西京区榎原盆山13-1

発行人：小林 博明

# 2

2012.February  
通巻485号

## HEAD LINE 今月の主な記事

新登場！アドサインパネル／機材リース	2
リフォームに最適床材／共同購入	3
杉と珪藻土でつくる京の住まい	4
小池一三氏に学ぶ「これからの家づくり」	4
京都市が耐震リフォーム支援事業	7



### 協同組合Notice

## 建設業と経営

年初めですので、標記のことを少し考えながら、組合の今年の役割を再認識したいと思います。

リーマンショック以後、さらに東北の大震災以後、建設業は、回復の見通しをさらに遅らせています。またそういう事件や事故にかかわらず、少子高齢化と環境問題は、今後の企業経営そのものの相当な転換を迫り続けています。

官公需はもとより民需も含めて、建設投資は激減しています。その数値は半減しています。この事実から建設業や企業経営のこれからも過去への回帰もはないと認識しなければ、躓くだけでなく最終章を迎えることになると思います。

だとしたら、これまでの経験や我流をご破算にしてからでないとい先の計画が描けない、と考えるのも大げさでないかもしれません。政府や地方自治体が中小企業を守ってくれるという期待や、税金を払っているのだから政治や行政は中小企業を守るべきだという考えもあるでしょうが、それは別物です。企業経営は自力が基本です。あるいは、組合のような同業者による共同がそのスジです。

建設業のこれからを読む、ということを考えます。たとえば、住宅産業をどう見るか。飽和状態になった新築への期待はほとんどなくなり、リフォームやリノベーションが市場を占めてしまうのは間違いありません。量販店大手のヤマダ電機がエスバイエルを買収して、この市場に進出して来るのをみても明らかです。"黒船"の登場といわれています。地元に着しているはずの中小建設業者の陣地が、これ以上荒らされるのは看過できません。だったらどうするか。これまで以上に消費者へ接近し、技術、サービス、設計における堅実な姿を知らしめる行動です。「見える化」です。このことに力の集中をはかることです。自力があるところは自企業で、そうでないところは共同で、です。組合の役割の中心です。

さらに、消費者に中小企業の優れた点を見せる行動に関係し、前提になるのですが、それができる内部の力を構築することにつきます。具体的にいえば、プレゼンテーション力と管理力です。とりわけプレゼン力です。これがないと消費者に正しく伝わりません。1つの企業では並大抵のことではないと思います。これも共同の力を発揮する必要があります。組合の役割です。

組合はここでの役割をまだまだ、果たせていません。しかし、このことを突破し、先端を走ること以外にないと決意しています。

(川久保雄二郎)



## 協同組合Notice

# 組合員新年交流会で元気にスタート

2012年組合員新年交流会が、1月16日に京都タワーホテルで行われ、組合員ら約110人が参加。激動の年を生き抜くための「元気」を沸騰させました。川久保雄二郎理事長は、ツイッターを始めたことにふれつつ、今年は組合員同士の連携、また建設関連の組合同士の連携が大事であり、そのために建設協組は「次の連携」を模索し奮闘したいと挨拶。

続いて平智之衆議院議員（民主党）は「技術者の待遇を改善するために無保険の者が現場に入れない制度がこれから始まる。運用は慎重に行わなければならない。ご意見をいただきたい」、加味根史朗府会議員（日本共産党）は「府は最低制限価格の引き上げなど入札制度の改正をしたが、まだまだ不十分だ。全国の自治体に広がる公契約条例京都府でも京都市でも実現したい」、日置文章京都市会議員（公明党）は「家族や地域の絆だけでなく、国や府や京都市の絆が大切。組合でも会員同士の絆を深めて、経済の活性化、雇用の創出に取り組むことが重要」など、それぞれ来賓の挨拶がありました。自由民主党の尾形賢京都市会議員、日本共産党の穀田恵二衆議院議員と井上哲士参議院議員からの祝電が紹介されました。

野原利明顧問が「建設不況の時代にあって、この組合をどのように発展させるか組合員とともに考えたい」と挨拶し、杯を高らかに掲げました。懇談の時間に光本大助副理事長が、他の専門業種の協同組合で理事長などを務めている建設協組の組合員を紹介し、建設協組の果たす位置と意義を強調しました。また桂川支部の岩井泉二郎支部長が、中国視察旅行への参加者を募りました。余興のビンゴゲームが始まる頃には、アルコールの勢いもあって会場は一気に盛り上がりました。

福島弘副理事長が中締め。舞台上上がった8人の組合員らと三々七拍子で、高揚感をさらに高めました。  
(川久保雄二郎)

# 新登場！アドサインパネル／機材リース

第3世代の内照式仮囲い「アドサインパネル (AD SIGN PANEL)」が新登場！安全性と美観性に優れた照明&SPツールです。これまで建設現場によく見かけるフラットな仮囲い (ADフラット) とは異なり、この商品はパネルの一部に照明が組み込まれています。発光部の大きさは400×400mm。サインパネル内に自社名・ロゴを入れることができ、繰り返しの使用が可能です。このアドサインパネルには3つの大きな特長があります。

- ①高いアイキャッチ率——日中はもちろん、夕方からはっきりとサインが浮き上がります。通行者の視線をしっかりと引き付け、24時間アピール力のある販促ツールとしても効果を発揮します。
- ②抜群の照度——2000ルクスの明るさで防犯対策に貢献。光効率を追求した特殊フ

## 畳・ふすま・インテリア

### 室内装飾仕上

クロス、表装、床施工、ダイノックシート  
ガラスフィルム、障子張り、カーテン  
ブラインド、キッチンパネル施工



株式  
会社

**にしむら**

京都府知事認可  
(般-14) 4728号

京都市右京区太秦安井松本町22 (三条通り天神川東入ル)  
TEL 075 841-4400 FAX 075 811-0339  
<http://www.homeservice.co.jp/>

## 土・建築・製作金物 設計・施工

製作金物の構造計算から作図・設計・施工までいたします。

ステンレス製作金物なら実績ある当社へ御用命ください。

株式会社 **三田**

京都府久世郡久御山町野村東147-2  
TEL (075) 631-7833 FAX (075) 631-7857

<http://www.mita036.com>

mita036

検索

フィルターを採用。1カ月の電気代は約360円。郊外の建築現場でも歩道を明るく照らし、地域の安全や防犯に貢献する企業イメージをアピールできます。

③高度な安全設計——出っ張りが無いため、歩行者の障害になりません。発熱量も少ないので、人の手が届くような低い位置に設置しても安全です。

従来の現場とは違った仮囲い「アドサインパネル」のお問合せは、総合事業部まで。  
(吉田明弘)

## リフォームに最適！本格床材／共同購入

川島セルコンの環境配慮型置敷きビニル床タイル「リニューアルエグザ」

特別提供価格：1㎡4,450円／1ケース13,400円

薄さ3mm 寸法100×914.4mm（梱包数33枚・3.01㎡・重量17kg）

本格仕上げ一本物を追求した木目柄を採用。床材のカット面をR状に見せる特殊加工。無垢材の自然な質感を再現した本格床材です。

簡単施工—カッターと接着剤だけで今ある床の上に切って張るだけのラクラク施工。はがすのも簡単。モルタル、木質系下地材（合板・ベニヤなど）、フローリング、クッションフロアなどの床材に重ね張り対応が可能です。

コスト軽減—汚れた箇所だけ1枚単位で張り替えることもできます。リフォームコストを削減できるため、汚れやすい場所や賃貸住宅に最適です。ぜひご利用ください。

【ご注文・お問合せ】 洛南事務所 Tel.0774-45-3610（葉狩勝）

## 三ノ宮東城跡の発掘現場／文化財事業

京都府丹波町の西に位置する中世の山城「三ノ宮東城跡」は、国土交通省が施工する丹波綾部道路の建設に伴い、公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センターが発掘調査をされました。

調査が始まる前、担当調査員さんは「地元では土佐の大大名、山内一豊一族の関連施設だったという伝承がありますが、詳しいことはよくわかりません。複数の曲輪（建物を設けるための平坦地）が確認されているので、今回の調査によって、いつごろの建物か、どのような構造になっていたか、どのような機能を果たしていたか、などを解明したい」と、調査への抱負を語っておられました。

吹雪舞う昨年2月下旬、仮設ハウスの設営から文化財事業の仕事が始まりました。梅雨入り前の6月上旬、平坦地から高低差40～50メートルの調査地まで、ベルトコンベヤー25台を運び上げ設置しました。猛暑の8月上旬には、干乾びる土を湿らすため、小川の水を水中ポンプで頂上まで揚げるなど、調査が円滑に進むよう支援活動に徹しました。この間、調査も順調に進み、大詰めを迎えた10月中旬には現地説明会が行われ、200人を超える見学者で賑わいました。担当調査員さんは「調査面積約6000㎡と大規模



本社—南区久世高田町35-3 全京都建設協同組合指定店

24時間年中無休 ☎ 0120-30-8343  
やさしさ

ご遺族の心になってご奉仕！ ☆ご葬儀祭壇料金より20%割引(155,400円の規格もご用意しております)

葬儀会館 洛王東山会館（東山区）・洛王びわこ大橋会館（大津市）・洛王城陽会館（城陽市）  
洛王セレモニーホールふかくさ（伏見区）・洛王セレモニーホール桂（南区）  
洛王セレモニーホールらくさい（西京区）・洛王セレモニーホール亀岡（亀岡市）  
洛王セレモニーホールさかもと（大津市）・洛王セレモニーホール宇治（宇治市）  
洛王長岡京ホール（長岡京市）・洛王伏見桃山ホール（伏見区）

家族葬専用

洛王高槻ホール（高槻市）・三密殿（大津市） その他の地域にも提携会館があります。



## 協同組合Notice

で、城郭のほぼ全域を調べることができました。建物の基礎や通路の要所には石積み  
を築くなど、丁寧な城造りの様子がうかがえ、出土した遺物から、室町時代後期の16  
世紀前半頃に築城されたことがわかりました。各曲輪からは、土師器や陶磁器などの  
日常食器が出土しているので、少人数が常駐する城郭であったと考えられます」と調  
査結果を語られました。ただ、山内一豊との関係については分からなかったそうです。

現地説明会の後も調査は順調に進み、11月下旬、約9カ月に及んだ調査は終了しま  
した。最終の備品機材の搬出を終え、すでに日が暮れた現場で、担当調査員さんから「長  
い現場有難うございました」と声を掛けていただき、充実した気分で帰路につきました  
(山本敬三)

## 杉と珪藻土でつくる「住まい」トーク第3回

12月14日キャンパスプラザ京都（下京区）で、「住まいへの思いを形にする」ト  
ーク第3回を開催。25人が参加されました。講演テーマは「杉と珪藻土でつくる京の住  
まい」。

講師の熊田孝氏（一級建築士・熊田建築研究所主宰）は、1997年に独立後、主に杉  
と珪藻土を使った健康的な家造りを手がけられています。またNPO法人古材文化の  
会理事・伝統建築マネージャーとして、古建築を生かし将来に残す活動をされています。

杉は、調湿性、保温性、築熱性に優れています。珪藻土は臭・放湿性に優れ、臭い  
や汚れを吸着し、光触媒効果で分解するなどの特性があります。日本の高温・多湿な  
気候風土に最適な建築材料であることを説明されました。

設計のポイントは、四方から風が入り出せる窓の配置。上昇気流を発生させて風  
の流れをつくり、夏涼しく、高窓からの採光によって冬暖かい、エアコンより自然力  
で快適さを得る家づくりが大切であることを強調されました。また、自身が手がけら  
れた事例を写真で解説。杉の柱と柱の間に杉の3センチ厚板を落とし込む、古くから  
ある板倉構法を応用した新築では、「エアコンを使わない」「ペットの臭いがしない」  
と顧客の感想を紹介されました。さらに、京都市の景観重要建築物の指定を受けた築  
150年の古民家の改築では、外部を改修費の3分の2の補助を受けて改修し、歴史的  
景観を甦らせたこと。内部では、梁の丸太を現すことで建物の力強さを引き出すこと  
ができたことと説明されました。参加者からは「ますます、木と土の家がいいと感じた」「日  
本には木の家が一番」「設計が大切」など、活発に感想が寄せられました。

住まいを勉強されている方と建築士との「出会いの場をつくる」この勉強会、回を  
重ねて盛り上がってきました。後半が楽しみです。（「住まいへの思いを形にする」ト  
ークは、全6回のシリーズで開催されます）  
(山本敬三)

## 小池一三氏に「これからの家づくり」を学ぶ

昨年12月9日、京都テルサにおいて「町の工務店ネット」代表小池一三氏の講演  
会が開催されました。冒頭、主催者として川久保理事長が「家づくり、経営において、  
これからどんなふうを考えていくべきか。お話を聞きたい」と挨拶。

小池一三氏は、今回の東日本大震災について「地域に在する工務店の役割の大きさを  
改めて示した」と、震災後現在の復旧の状態から述べられ、次に、これからの住宅  
はどうあるべきかとして「アメリカの住宅はリフォームの仕方次第で2割値上がりす  
る物件もある」と世界の中古住宅に対する考えや「住み続けてもいい、処分してもい  
い、色んな選択肢が可能になる家が必要」「今住んでいる家の寿命を20年伸ばす」な  
ど、長期優良住宅とこれからの日本の住宅のあり方について話されました。建築業界  
については、「半径5kmから10kmで工務店の仕事が成り立つような仕組みを考えない

といけない]「縮む経済の中でそれに対応する家づくりが必要」「1社の力ではどうしようもないところにきている」などと訴えかけられました。リフォームからリノベーションへ「ターゲットは古民家だけではなく、1965年から2001年(高度経済成長から品確法施行前)に建てられた住宅である」など、具体的なターゲットやリノベーションアイテムを持たなくては行けないと、「アモルファス太陽電池の屋根」を紹介されました。

リノベーションはリフォーム屋の仕事ではなく、工務店の仕事であること、組合に対して、「組合としてマーケットをつくっていく必要がある。どういう層をターゲットにしていくか。いくらで、何ができるか、などを共有していく必要がある」と、組合への激励もいただきました。これからの方針を考えていく上で大切なことばかりでした。「これからの家づくりを学ぶ」という意味で、有意義な時間を持てたと感じています。(池田光繁)

## 理事会忘年会、支部長忘年会開催

12月度理事会は忘年会をかねて、12月11日、福井県越前町にて、理事、職員合わせて8人の参加で開催。今年の理事会議論の締めくくりを目的とし、カニ料理を大いに堪能しつつ、それに負けない総括になる議論をする、そんな忘年会にすべく企画し参加を求めましたが、少し出席者が少ない状況でした。しかし、いつもの理事会とはまた一味違う、理事会忘年会でした。これを機に来年の理事会はこの日に負けない、より活発な議論の場になるよう2011年の締めくくりを行いました。

また12月17日、京都センチュリーホテルにて第4回支部長会議を忘年会をかねて開催。支部長、副支部長7人と理事ならびに各支部担当長11人の合計18人の参加者でした。

「いろんなことがあった」「忘れてはいけないこの一年」「大いに語り合っ」「望もう！来年の建設業飛躍を」と題して行った支部長忘年会。時間をオーバーするほど大いに盛り上がりました。

各支部長、副支部長の思い、この一年を振り返っての反省、だからこそ来年は飛躍したいという気持ちを強く感じる事ができました。

組合に対する要望も、自分たちが一緒になって盛り上げていくのが大切だということ、組合の主役は組合員だということ、まだまだ険しい道のりの業界を、何としてでも、みんなの力の結集で乗り越えていこう…など、新たな組合への息吹を感じる意見が多数出されました。

人が集うことの大切さを痛感させられる一年、大きな出来事があった一年。支部長、理事、事務局、組合に関わるすべての皆さんの力が今まで以上に必要な時である、と感じた貴重な会合であったことを報告します。(池田光繁)

### 広告掲載社募集

(組合員価格) 小: 3,500円 大(1/5): 5,000円~  
(員外価格) 小: 5,000円 大(1/5): 7,000円~

◆その他2/5段、1面広告などあります。

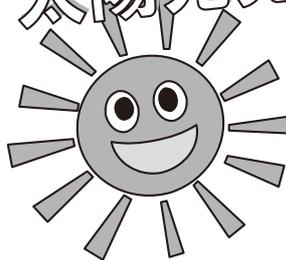
◆組合員さんはお得な年割りもあります。

お気軽に全京都建設協同組合までお問合せ下さい。

TEL **075-382-1021** (代表)

FAX **075-394-3201**

### 太陽光発電



各メーカー、  
販売から施工まで  
一貫して行います！

パナソニック・三菱・シャープ  
ソーラーフロンティア・京セラ  
ホンダソルテック・三菱重工

株式会社 **近藤電業社**

〒612-8487

京都市伏見区羽束師菱川町336-19

お問合せ **075-933-6229**



協同組合Notice

## 今年も45人がサバイバル・ウォーク

京都サバイバル・ウォークが今年も1月14日に行われました。地震が起こった時、歩いて自宅や目的地まで行く準備を日頃からすることなどを目的に、阪神淡路大地震から5年後の2000年から毎年開催され、今年は13回目。実行委員会主催、京都府と京都市が共催し、建設協組が後援しています。

当日は京都市役所東玄関前に集合。「日常生活における災害への備えが大事であることが、3・11が改めて教えている」と中原弘志実行委員長が挨拶。勉強会が行われる会場の国際マンガミュージアムまで危険箇所をチェックしながら歩くコースと、自宅などを目指して歩くコースがあり、参加者45人が、それぞれ歩き始めました。

東日本大震災の経験・教訓を京都にも活かすことを趣旨とする第2部の勉強会では、被災地の映像や報告がありました。堀井聖介氏（JIC出向・全国中小企業青年中央会会長）が、被災地の人々の声も紹介しながら、災害時への準備について詳しく述べました。  
(川久保雄二郎)

## 組合員事業紹介／株式会社トクダ

企業名 株式会社トクダ

所在地 京都市南区吉祥院石原堂の後16-3

代表者 徳田浩久

設立年月日 昭和元年

事業内容 木製建具製造、製家具製造

《代表者紹介》昭和37年生まれの49歳。当社は、昭和の時代より京都ならではの繊細なデザインの京建具の製造を手がけてきました。80年以上続く職人たちの技術をもとに、くるいの少ない、そして使いやすい建具を提供しております。また、長年の経験から、その建物に一番マッチした建具の提案なども行い、お客様に喜んでいただけるよう、努力しております。近年では、家具やリフォームも手がけておりますので、お気軽にご相談ください。趣味はジョギング。3月11日の京都マラソンに参加しますので、応援よろしく申し上げます。

### ひとこと

#### 京都市懇談会に参加しました

昨年12月15日、建設業関連の申し入れについて話し合う恒例の懇談会がありました。

今年は調度課のみの対応でしたので、入札に限定した話題になりましたが、現場での評価基準、京都市の景観条例と太陽光発電の設置、電子入札の同額抽選の透明性、エレベーターの補修点検の連続性、入札価格と地域業者育成など、行政と直接話をし、行政の担当官に現場からの声を具体的に伝え、より良い予算執行ができる環境をつくる懇談会になってきました。

市民生活は今日まで、議会制民主主義によって行政の行う予算の執行を監視してきましたが、最近は行政と直接語り、予算執行について要請する懇談会方式＝直接民主主義の新しい方式が生まれてきました。

選挙で選ばれた議員が行政サービスを促す間接民主主義と、市民が直接行政サービスを求める直接民主主義のミックス型社会に変化してきていることを肌で感じる昨今です。今年には京都市長選挙もあります。行政サービスの拡充のために、間接民主主義を執行しましょう。  
(監事 近藤暢造)



## 業界Topics

# 京都市が耐震リフォーム支援事業

京都市は、手続きが簡単で、費用負担が少なくてすむ新たな助成制度「まちの匠の知恵を活かした京都型耐震リフォーム支援事業」の概要を公表しました。

事業の特徴は、工事の費用負担が少なく（助成額は工事費用の90%で、上限60万円）、助成対象となる工事をあらかじめメニュー化することで、市民と事業者の皆様にとってもより利用しやすいものになっています。簡単なチェックリストや写真などを用意していただくだけで、即日審査を行い、速やかに着工できるよう、申請手続きが簡単になります。事前の耐震診断などは不要です。

対象物件は、昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅で、対象者は、住宅の居住者（借家人を含む）、住宅の所有者とし、施工者は京都市内の事業者に限るとしています。

初年度（24年度）事業費は、約2億4,000万円（500件分程度）の予算を確保したうえで、24年度当初から実施する予定です。詳しいお問い合わせ先は、京都市都市計画局住宅室住宅政策課（Tel.222-3666）まで。（城戸猛司）

## 「全青中」短信

### 「全青中」語録

今回は私の、私が好きな語録特集です。皆様のお役に立てることがあれば幸いです。

- 知ることは一つの喜びです、分かる範囲が広がることによって、それだけ自分の世界が広がるのです。
- 「短時間で、いかに成果をあげられるか」ということであれば、重要なものに絞り込んでいくことが非常に大事になるのです。
- 「どちらが正しいか」という問題はありません。「何が正しいか」という問題なのであって、「誰が正しいか」ということは、どうでもよいのです。特に、多くの人に影響を与えるような判断の際には、「何が正しいか」ということを追求しなくてはいけません。
- 不況期というのは、自分たち自身を振り返る時期なのです。「自分たちのこれまでのやり方や考え方、生き方を点検し、自分たちを支えてくださっていた方々の気持ちを酌み取るべき時期が来ている」ということを教えているのです。
- 成功するためには、自分ひとりの力では駄目で、「どのような人の助力を得るか」ということが大事です。そのためには、よく人が見えることが大切です。それは「人の能力や才能、あるいは、その人が持っている天運を見抜く」ということです。
- 難局に当たったときに、勇気を持って決断し、それを乗り越えることができる人、見事にやり遂げ、突破できる人、そういう姿勢で生きている人を世の中の人々は「さわやかに生きている」と感じるのではないのでしょうか。
- 「こうしたい」という強い気持ちを持っていると、その熱意にひかれて、必要なアイデアが引き寄せられてきます。
- 恐怖と闘う方法とは何でしょうか。それは、自分が一番怖がっていることをやってみることです。
- もし、相手を責め過ぎているのであれば、考え方を改めて、逆に、自分の足りないところを反省したり、相手の良いところを見てあげたり、褒めてあげたりすることです。そうすると、相手の態度が優しくなってきます。
- 注意しなければならないのは、他人の同情を求める心です。一度、他人の同情を引き始めると、一生同じように、同情をひかなければならない人生を送るようになっていきます。



## 業界Topics

- 真剣だと知恵が出る、中途半端だと愚痴が出る、いい加減だと言い訳ばかり。
- 晴れても、頑張っても、なまけても、一日は一日。今日を精一杯生きてみる。まずそれから。
- 自分が変われば相手が変わる、相手が変われば心が変わる、心が変われば言葉が変わる、言葉が変われば態度が変わる、態度が変われば習慣が変わる、習慣が変われば運が変わる、運が変われば人生が変わる。

皆様、良い人生を。笑顔あふれる人生を。お役に立てる人生を。そしてすべてに感謝！

(全国中小企業青年中央会会長 堀井聖介)

## 投稿／社会起業シリーズ②②

### 事業継続マネジメント(BCM)とは？ (3)

今回は「事業継続マネジメント(以下、BCM = Business Continuity Management)」について、緊急時(緊急事態)を想定した自治体行政との「緊急時計画」にもとづく緊急時訓練とコミュニケーションの重要性を考えてみたい。

まず、「緊急時計画」という考え方について。日本では従来「防災計画」と言われることが多いように、「災害に備える」という発想が一般的で、「防災訓練」として火災を想定した初期消火、通報、避難、救急の模擬訓練が行われてきた。比較的規模の小さい事業所でも、地元の消防署に申し込みれば規模に応じた訓練が受けられる。「うちのような小さな事業所は時間的な余裕もないし」とおっくうがらずに、消防署と相談(コミュニケーション)すれば、事業所の要望に応じた最適な訓練計画が提供される。重要なのは、火災発生時の当事者同士が平時においてコミュニケーションをとり、リスク情報(可燃物の所在や消火活動の障害など)を共有することができ、また緊急時を想定した訓練をつうじて一人ひとりの防災意識を向上させることができるのだろう。たとえば、事業所に備えている消火器の噴射時間を「15秒ですか、30秒ですか、1分ですか?」と聞いたとき、いちばん多い答えは「1分」(正解は15秒)。初期消火段階で必要な判断は、どの時点で「消防を呼ぶか」だから、消火器での自主消火活動が思った以上に短時間の効果しかないことを知っておくのとおかないのとでは、判断に大きな差が出る。緊急時は、誰もが当事者として判断(意思決定)し行動することが決定的であり、行政への依存ではなく、行政との役割分担(自主的にどこまでやれるか?どこからは行政機関に依頼するか)が問われる。震災など大規模災害の場合は、行政機関そのものが機能不全に陥る。

みんなが集まる機会をつくれない事業所や数名構成の事業所は、こちらから消防署に出向いて訓練を受けるという方法もあるので、「行政との緊急時コミュニケーション」の第一歩として、今年のテーマのひとつに「緊急時訓練」を組み込まれることをおすすめしたい。(次回は、BCMと「リスクアセスメント」の違いについて考えます)

【環境マネジメントコンサルタント 杉原卓治】

@

DJ的IT講座 ⑪

## 「ひとりごと」の恐怖

人間は年齢を重ねると「ひとりごと」が多くなるようで私も、道を歩きながら、思いついた言葉を口にしていることがあり、人に聞かれてなかったか恥ずかしくなります。ただ、携帯電話が普及した今では、逆に、あまり目立たないのかもしれない。

携帯電話のアプリケーションに「音声アシスタント」というのがあります。一気に実用化されたのは、iPhone4S

用アプリケーション「Siri」の出現で、既に英語版は使われているのですが、まもなく日本語版が出そうだと話題になっています。携帯電話にむかい声をかける(質問する)と、何でも答えてくれるソフトで、これが普及すると、道を歩く人達の「ひとりごと」が益々増えそうです。



メディア・コンサルタント 福井 文雄

(fukui@djlabo.jp / 株式会社DJ代表取締役社長)



## 役立つNews

# 法律Q & A

## クレーン事故の責任の分担は？

**Q** 当社が請負った建設工事のクレーン作業中に鋼材が落下して、隣接の駐車場の車2台が潰れました。クレーン車はA社から借りたもので、A社の従業員のBがクレーン操作と運転をしていました。玉掛け作業は当社の下請のCが行っていましたが、BだけでなくCのミスも重なった事故でした。車の損害賠償を当社に請求されていますが、A社にどれだけの分担を求められますか？

**A** 被害者に対する関係では、BとCは共同不法行為者（直接の加害者）として、当社とA社は使用者として、それぞれ全額を連帯して賠償する責任があります。注意しなければならないのは、A社はBの使用者としての責任ですが、当社は、CだけでなくBの使用者としての責任も問われるということです。使用者責任の成立には、実質的に指揮監督する関係にあっただけで足り、雇用関係は不要とされています。

次に、当社とA社の内部分担について、同様のケースで最高裁は次のように判断しています。

1 まず、BとCの過失の割合を決めます。Cの過失割合については、Cの使用人は当社ですから、当社の分担になります。仮に、B80%、C20%であれば、20%が当社の分担になります。

2 次に、Bの過失については、使用者が複数いますから、Bのミスの態様、それと各使用者の事業の執行との関連性、指揮監督の強弱などの要素を検討して、A社と当社の負担割合を決めます。仮に、この割合がA社70%、当社30%であれば、当社はBの過失割合80%×30%の24%についても分担させられます。

3 上記の仮定の場合には、結論として、当社44%、A社56%という分担になります。

なお、使用者が被害者に賠償したときには、被用者（上記のBとC）にも分担を請求することができますが、最高裁は相当額に制限されるとしています。

（京都第一法律事務所 弁護士 荒川英幸）



## 講習と試験Guide

## 各種技能講習／労基連

### ●有機溶剤作業主任者

日程：2月2日（木）、3日（金）／会場：京都府中小企業会館／受講料：8,400円、テキスト1,680円

### ●酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者

日程：2月6日（月）、7日（火）、8日（水）／会場：京都府中小企業会館／受講料：

■**労働保険** 雇用保険と労災保険をあつかう事務組合としての認可。委託事業所（組合員企業）は保険料の分割ができる特典があります。また、役員の特例加入もあり、万が一のときも安心。府下最大級の事務組合として、国からも一目をおかれています。

■**入札** 国や京都府、京都市などの競争入札のはんごつな参加申請の代行。更新、変更届けも。

■**決算変更届け・経営分析・経営事項審査** 入札にかかわる事前の一連の申請手続きも。

■**建築士事務所登録** 一級建築士事務所の場合は登録料が1万5千円。二級建築士事務所は、1万円。

利用すれば  
するほど  
値打ちある

建設協組の

**事務代行**

初めての方も  
お気軽にご相談下さい

■**建設業許可** 一般建設業の新規取得の場合は、申請料9万円。要件は経營業務の管理責任者（代表者5年、番頭7年の経験）、技術者（資格者10年の経験）が必要。さらに、財産的基礎（500万円以上の残高証明）や登記関係書類、府事業税、住民票などの書類が必要。更新の場合は、更新料5万円で期間は5年。特定建設業の場合は、別途要件があります。

■**宅地建物取引業申請** 取得料3万3千円。協会加入費や協会評議員2名の推せんが必要など。

■**その他** 経理・記帳事務も外部専門家とタイアップ。5千円／月からおつだい。各種助成制度の申請や自動車保険、生命保険、損害保険、健康保険（個人企業）もとりあつかっています。許可などの看板の作成も。



## 講習と試験Guide

15,750円、テキスト2,310円

### ●フォークリフト運転

日程：〔学科〕2月13日（月）、14日（火）／〔実技〕第1班：2月15日（水）、16日（木）、17日（金）／第2班：2月21日（火）、22日（水）、23日（木）／会場：〔学科〕京都府中小企業会館／〔実技〕日本輸送（株）／受講料：29,925円、テキスト1,575円

### ●玉掛け

日程：〔学科〕2月16日（木）、17日（金）／〔実技〕2月18日（土）／会場：〔学科〕京都府中小企業会館／〔実技〕（株）島津製作所紫野工場／受講料：17,850円、テキスト1,500円

### ●第一種衛生管理者受験準備講習

日程：2月22日（水）、23日（木）、24日（金）／会場：京都府中小企業会館／受講料：会員12,000円、一般14,000円、テキスト6,510円

### ●衛生管理者能力向上教育Ⅱ

日程：2月28日（火）、29日（水）／会場：京都府中小企業会館／受講料：会員12,000円、一般14,000円、テキスト2,415円

### ●特定化学物質・四アルキル鉛等作業主任者

日程：3月7日（水）、29日（木）／会場：京都府中小企業会館／受講料：8,400円、テキスト1,680円

### ●ガス溶接

日程：〔学科〕3月9日（金）／〔実技〕3月10日（土）／会場：京都府職業能力開発促進センター（ポリテクセンター）／受講料：9,975円、テキスト840円

### ●酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者

日程：3月26日（月）、27日（火）、28日（水）／会場：京都府中小企業会館／受講料：15,750円、テキスト2,310円

【問合せ・申込み】（社）京都労働基準連合会 Tel.075-321-2731

※各講習会は、連合会のホームページ<http://www.kyoukiren.or.jp/>

※受講申込者が少人数の場合は中止になることがありますのでご了承ください。

## 作業主任者等各種講習会／建災防

### ●低圧電気特別教育（学科のみ）

日程：2月2日（木）／会場：京都建設会館／受講料：8,000円

### ●職長・安全衛生責任者教育（資格CPDS認定）

日程：2月7日（火）・2月8日（水）／会場：京都建設会館／受講料：15,000円

### ●職長のためのリスクアセスメント教育（資格）

日程：2月8日（水）／会場：京都建設会館／受講料：8,000円

### ●足場の組立等作業主任者（資格CPDS認定）

日程：2月16日（木）・2月17日（金）／会場：京都府中小企業会館／受講料：

### 木造住宅の必需品

**QTダンパー**  
クエイク・テクノ



### 【耐震】と【制振】で地震に耐える



「QTダンパー」が持つ繰返し建物に加わるエネルギーを吸収する制振性能により、柱と梁の接合部の緩みを抑えて、建物の固有周期が伸びることを防止し、共振による倒壊から建物を守ります。

### 経営理念

「先端技術で安全と安心を創造する」  
わたしたちは  
わたしたち石山テクノ建設の補修・補強の保全技術で  
暮らしやすい環境を人々に提供できる  
このことを最大のよここびとしています



**石山テクノ建設株式会社**

一級建築士事務所

〒604-8411 京都市中京区聚楽廻南町1番地  
TEL (075) 822-4377(代) FAX (075) 803-0417

<http://www.ishiyama-techno.co.jp>

10,600円

●自由研削といし特別教育（資格）

日程：2月23日（木）／会場：京都建設会館／受講料：9,000円

【問合せ・申込み】 建設業労働災害防止協会 京都府支部 〒604-0944 京都市中京区押小路通柳馬場東入 京都建設会館別館内 Tel.075-231-6587 Fax.075-251-0058

受付時間：午前9時～午後5時

※ホームページから講習予定、申込書が取り出せます。

<http://homepage2.nifty.com/KYO-KENSAI/>



理事会Report

●12月度定例理事会は、持ち回り（郵送）にて行いました。

- ①組合員新年交流会について
- ②通常総会の準備日程について
- ③2011年度売上と利益予想について
- ④中間監査実施について
- ⑤事業の結果と計画について
- ⑥京都市懇談会の結果について
- ⑦第4回支部長会議の結果について
- ⑧京都市の耐震工事補助制度について
- ⑨防災委員の就任について
- ⑩組合Diary



組合Diary

本部

- 1/6 もっこの会（新）
- 1/16 組合員新年交流会

支部

- 12/20 桂川支部（役）
- 12/22 洛西支部（忘）
- 1/20 伏見支部（新）



組合員名簿変更

支部	No.	社名	変更箇所	新
洛中	769	藤原塗装興業 代表者 藤原 久之	社名	藤原塗装工業（株） 代表取締役 藤原 恵子

■編集後記

後悔先に立たず。後悔なんかいくらしてもしょうがない。すぐ忘れることだ。そんな暇があったら、次のことに時間を取って真剣に考える。もちろん反省や総括を否定してはいけない。同じ過ちを繰り返さないために。組合の2012年度に向けた諸準備が始まる。理事のみなさんから、新しい事業の模索をしようと提案があった。実は一昨年あたりから、事務局段階で模索はしている。しかし、今一歩次へ進まないから苦しんでいる。この機関誌も、「おお、変わったね」「面白くなったね」という声が出るように、刷新を模索しようと思う。 (か)

全京都建設協同組合 メールアドレス一覧

- 川久保理事長 kawakubo@zenkyoto.jp
- 管理部 z-kanri@cocoa.ocn.ne.jp
- 設計室 sekkei@zenkyoto.jp
- 工事課・住宅設計課 z-koji@mocha.ocn.ne.jp
- 洛西センター z-raksai@alto.ocn.ne.jp
- 洛南事務所 z-raknan@mocha.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.zenkyoto.jp/>

心をつなぐお手伝い

私たちはお客様の事業と運動に貢献する、パートナーでありたいと願っています。

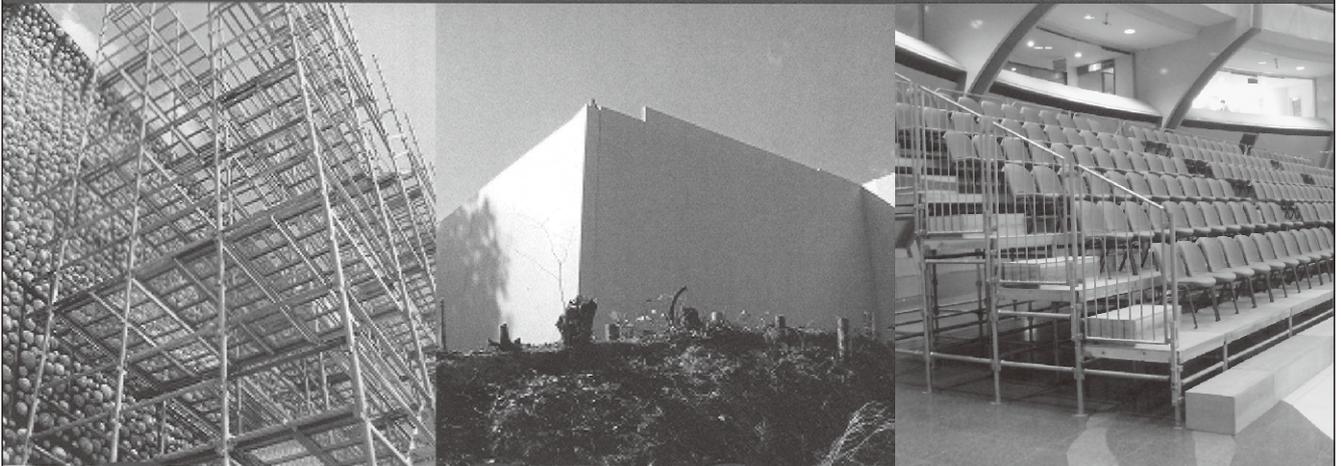
印刷媒体、映像媒体、電子メディアの企画・制作、  
イベント企画、DTP指導サービスの提供



〒601-8205 京都市南区久世殿城町330-1 TEL.075-935-1115(代) FAX.075-935-5100  
E-mail: com@mediapark.co.jp <http://www.mediapark.co.jp>



[www.daytora.net](http://www.daytora.net)



**every  
thing**

株式会社 **DAYTORA**

京阪機材センター

〒618-0091 京都府乙訓郡大山崎町円明寺門田 8

Tel.075-958-4400 Fax.075-958-4700